

～院長コラム～

『 腰椎捻挫 』

急性期なら、葛根湯+芍薬甘草湯があります。

鎮痛剤、シップは併用可です。

または、芍薬甘草湯+麻黄附子細辛湯（まおうぶしさいしんとう）も使えます。

いろいろな手がありますが、今回はこのシリーズをお伝えしました。

慢性期になると、その人の体質、状況を考慮して漢方薬を出します。

冷えが目立つなら、苓姜朮甘湯（りょうきょうじゅつかんとう）、五積散（ごしゃくさん）です。

微小循環障がいを疑うなら、疎経活血湯（そけいかっけつとう）、桃核承気湯（とうかくじょうきとう）、桂枝茯苓丸（けいしぶくりょうがん）を開始します。

加齢に伴うと考えるなら、六味丸（ろくみがん）、八味地黄丸（はちみじおうがん）、牛車腎気丸（ごしゃじんきがん）を試します。

「こども健康ネットブログ」より

なかしまこどもクリニック



通信

2023年7月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△			△		
	16:00~18:30	○	○		★	○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付 △:乳幼児健診及び予防接種



TEL:058-327-3100

2015年5月11日～
診察・予防接種
インターネット予約
QRコード



なかしまこどもネット
※名前を入力して送信
して下さい



こども健康ネット
ブログ
QRコード



なかしまこども
クリニック
公式LINE



FUKUSUKE
チャンネル
YouTube